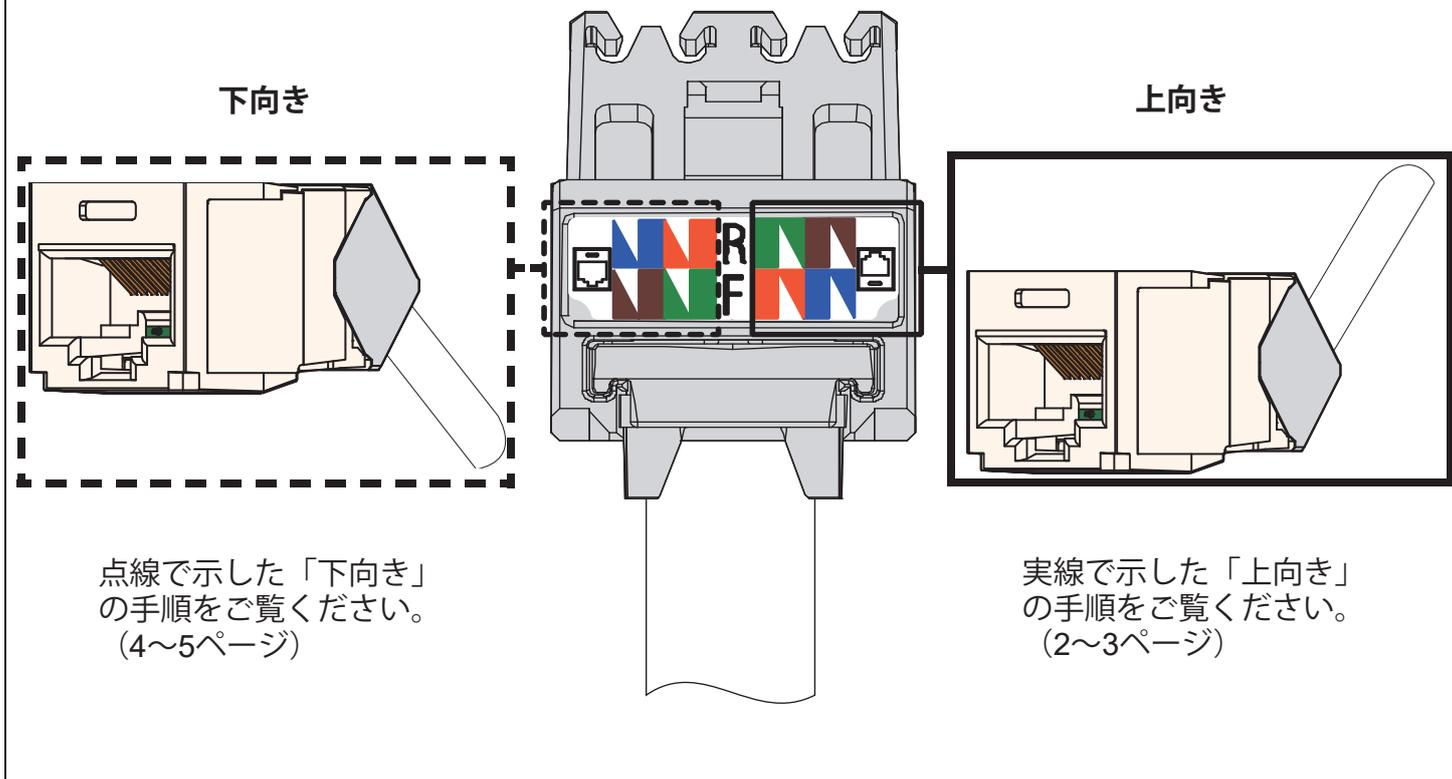


カラーコードシール

【重要】

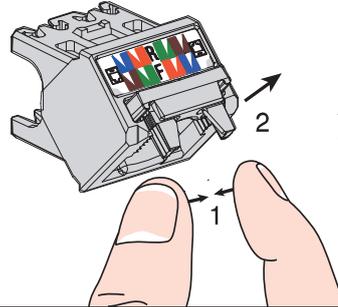
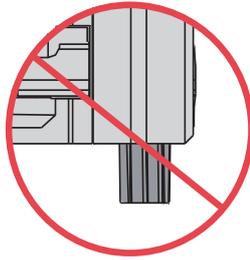
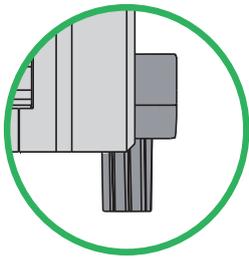
ケーブルの方向を決めてから、キャップを装着してください。
全ての工程が完了するまで、キャップとジャックの向きを同一に保つ必要があります。



%%はカテゴリを示しています。 **は色を示しています。
^は梱包数を示しています。(X=10、C=100)

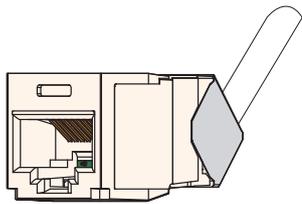
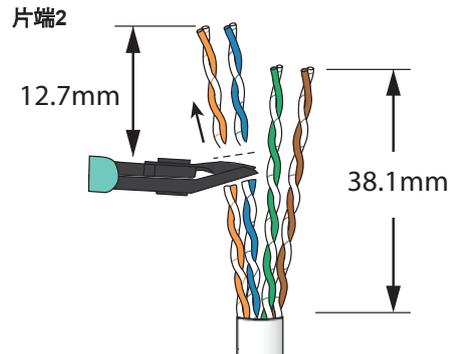
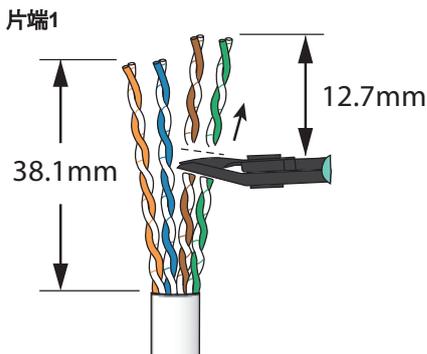
上向き

1

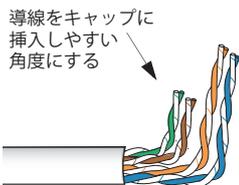


重要：
ケーブルを挿入する前に
ストレーンリリーフが完全
に引っ込んでいること
を確認してください。

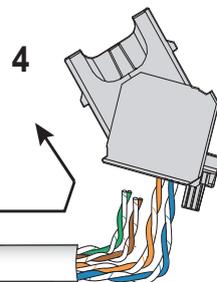
2



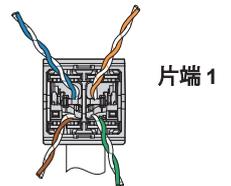
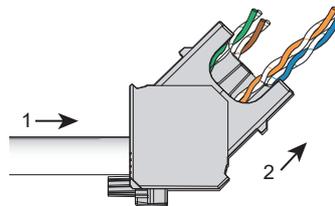
3



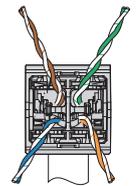
ペア線の入
替えをしない



5



片端 1

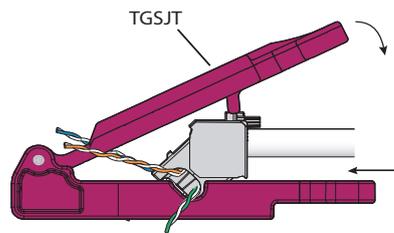
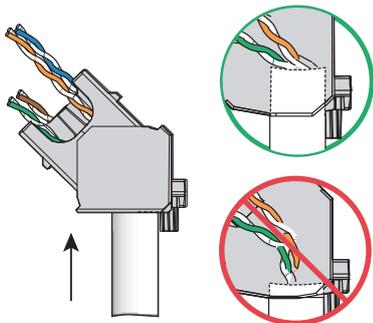


片端 2

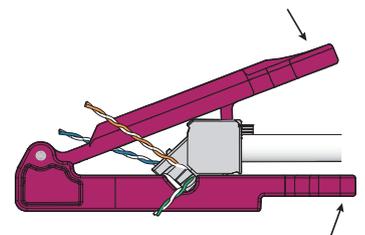
成端: 片端 1

6

ケーブルがキャップ内に完全に
挿入されていることを確認する

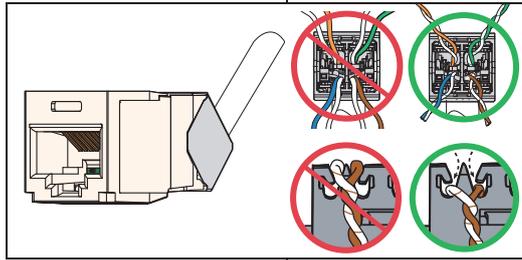
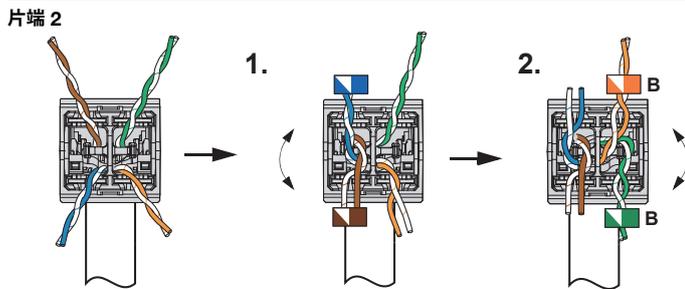
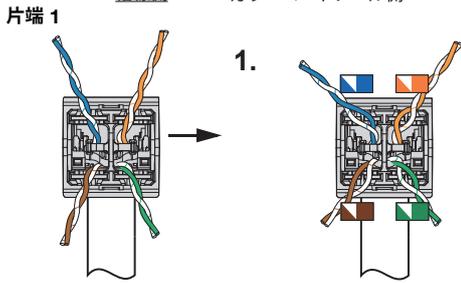
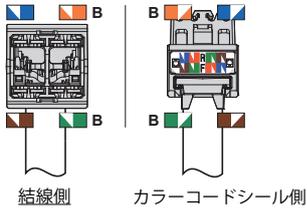


成端: 片端 1



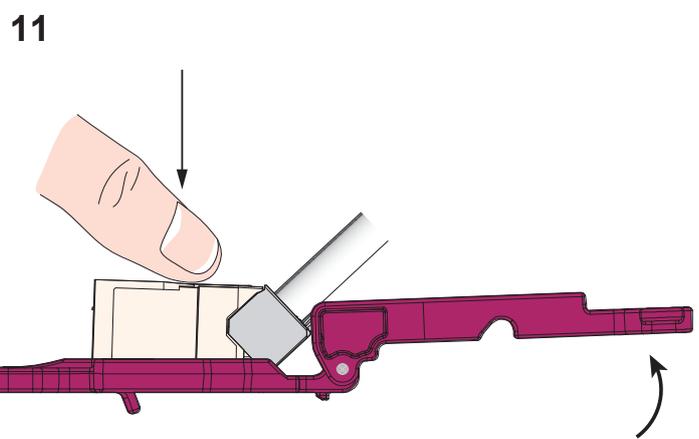
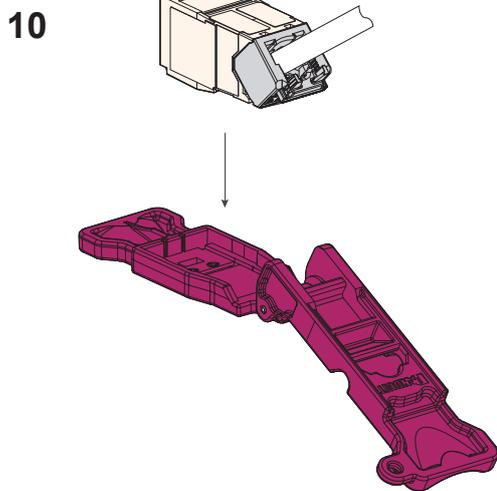
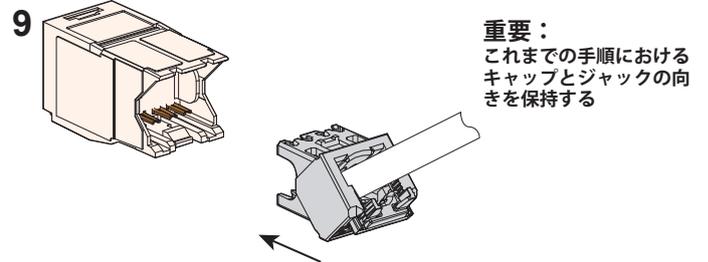
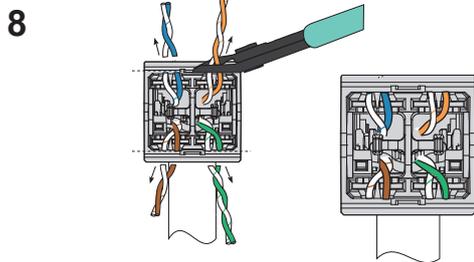
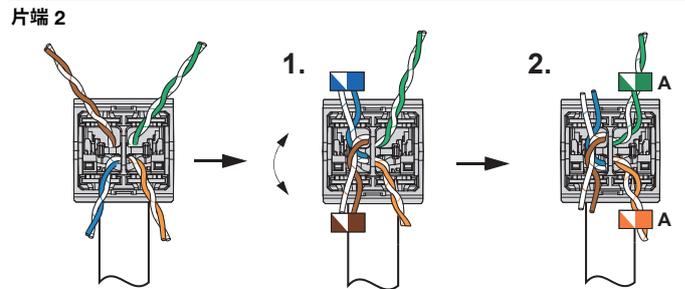
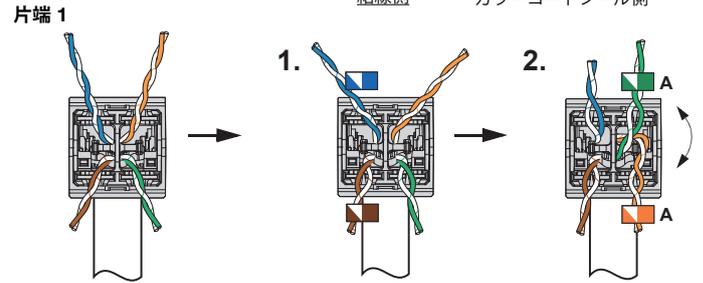
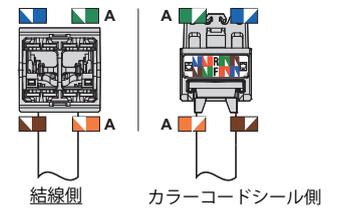
上向き

7 T568B



T568A

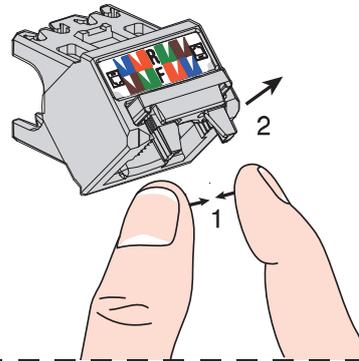
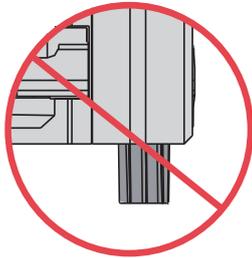
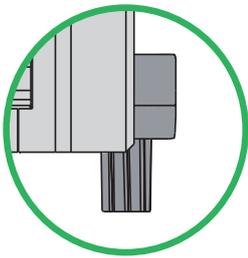
T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません



下向き

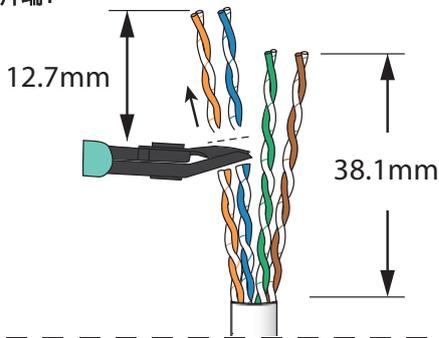
重要:

ケーブルを挿入する前に
ストレーンリリーフが完全
に引っ込んでいること
を確認してください。

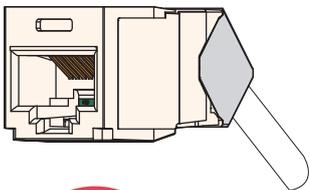
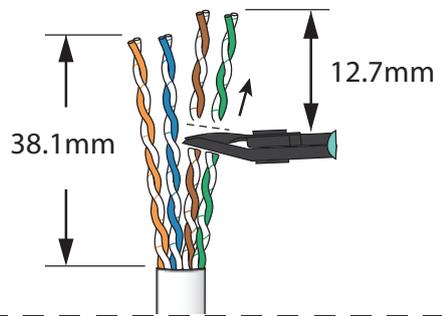


2

片端1



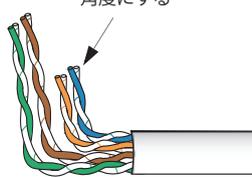
片端2



ペア線の入れ
替えをしない

3

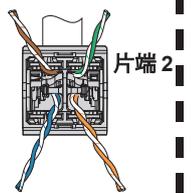
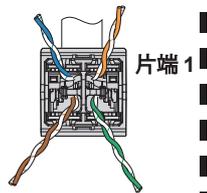
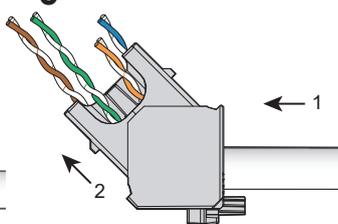
導線をキャップに
挿入しやすい
角度にする



4

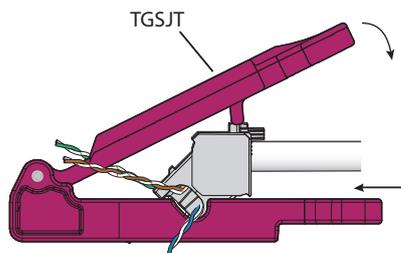
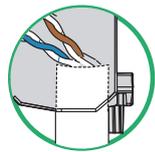
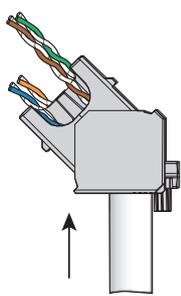
成端: 片端 1

5

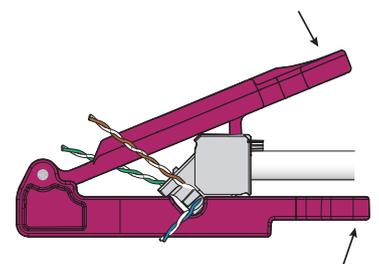


6

ケーブルがキャップ内に完全に
挿入されていることを確認する



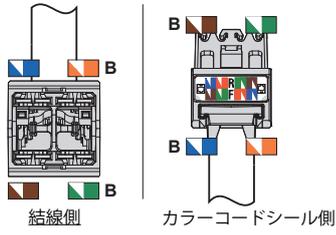
成端: 片端 1



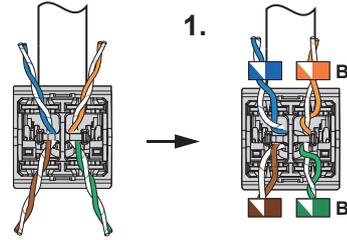
上向き

7

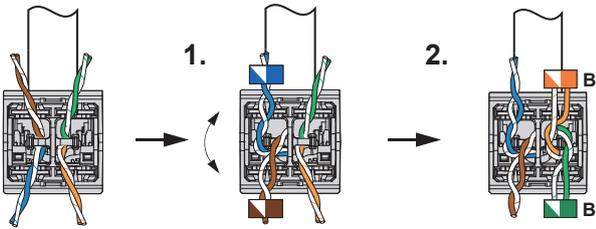
T568B



片端 1

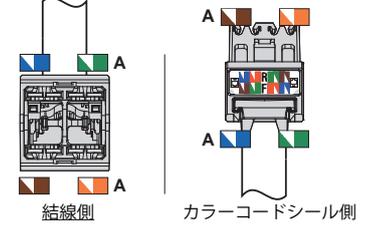


片端 2

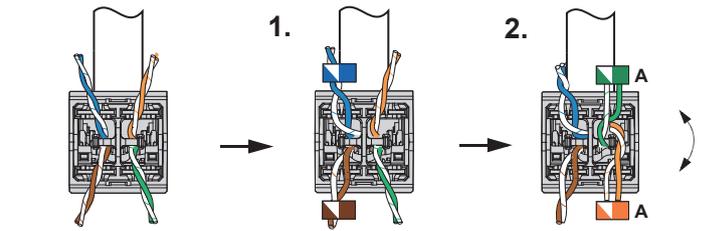


T568A

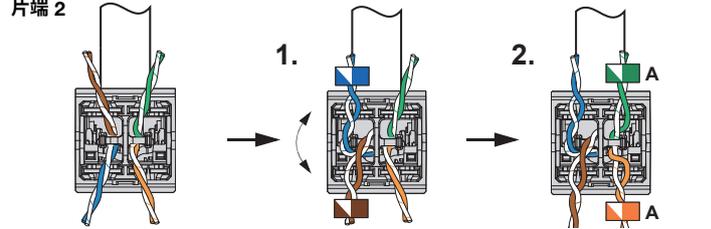
T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません



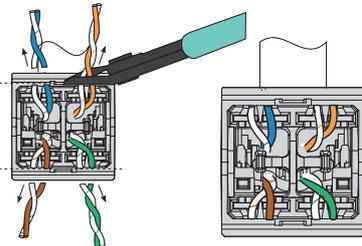
片端 1



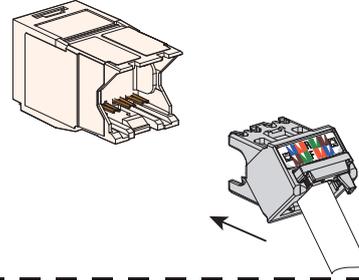
片端 2



8

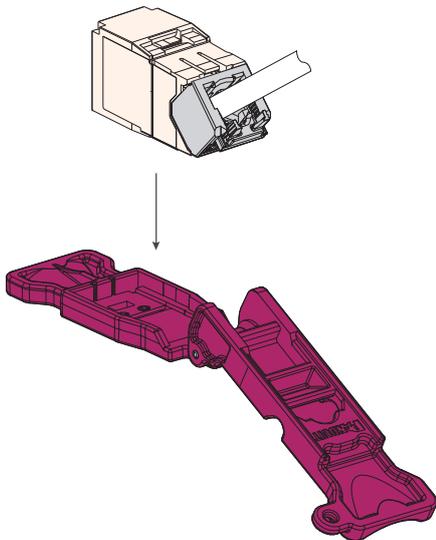


9

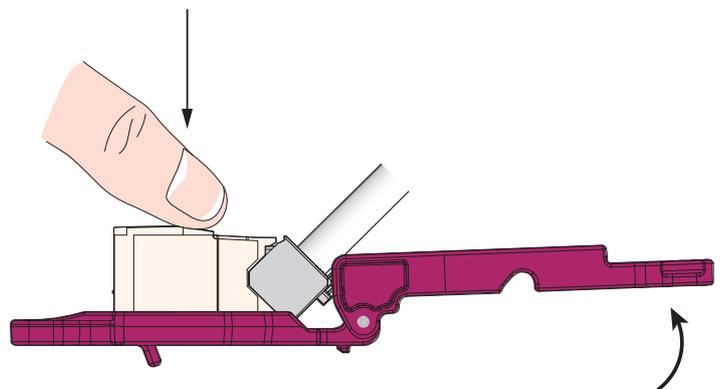


重要：
これまでの手順における
キャップとジャックの向
きを保持する

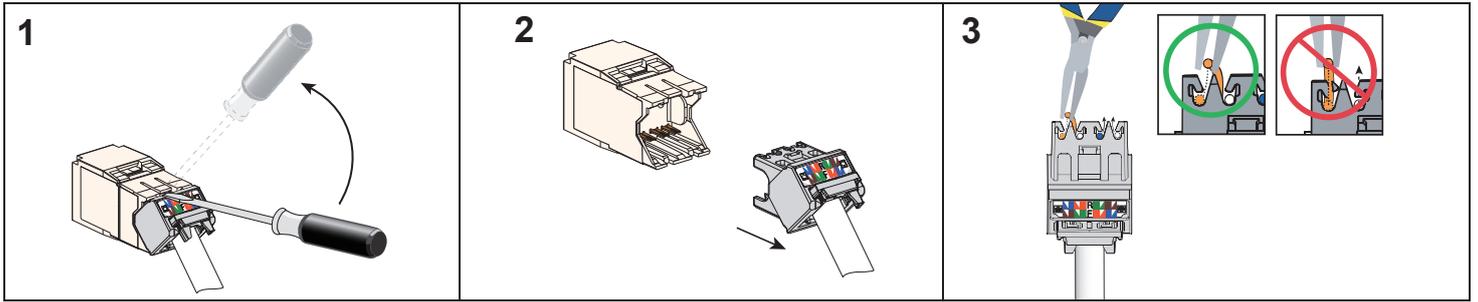
10



11



取り外し手順



注意事項:

- 仕様性能を十分に満たすために、TIA/EIA 568-C 施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
- ジャック成端には導体絶縁径が 1.57 mm までの 22 ~ 26 AWG 単線を使用できます。
- 最小 20 回再成端できます。
- 技術情報と性能情報については、バンドウイットのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください。

- 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
- 特に水場で使用できるように設計されたコネクタを除き、濡れた場所での通信ケーブルの施工は行わない。
- 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
- 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。